

平成 23 年度第 4 回沖縄県がん診療連携協議会 相談支援部会議事要旨

日 時： 平成 23 年 9 月 22 日（木） 15:00～17:00
 場 所： 琉球大学医学部附属病院 がんセンター
 出席者： 7 名 田名勉（友声会：患者）、喜納海里（マインドケアおきなわ）
 伊藤淳司（沖縄病院）、望月祥子（ハートライフ病院）、
 樋口美智子（那覇市立病院）、
 増田昌人、西田悠希子（琉球大学医学部附属病院）、
 欠席者： 6 名 玉城徳正（患者遺族）、高嶺ひとみ（豊見城中央病院）、
 秦 克之（中頭病院）、神谷八重子（沖縄県立中部病院）、
 伊良皆香代（沖縄県立八重山病院）、前川一美（沖縄県立宮古病院）、
 陪席者： 1 名 城間駒生（琉球大学医学部附属病院）

協議に先立ち、平成 23 年度第 3 回沖縄県がん診療連携協議会・相談支援部会議事要旨が承認された。

【報告事項】

1. がん患者ゆんたく会について（7 月）（8 月）

資料 2-1、2-2、2-3 に基づき、7 月、8 月に各拠点病院にて開催された患者サロン及び沖縄がん患者ゆんたく会の報告書について、確認が行われた。

2. がん相談件数（5 月）（6 月）

資料 3 に基づき、樋口部会長より 5 月、6 月のがん相談件数について報告があった。今年度中には、支援病院でも共通のがん相談統計様式を導入し、統計がとれる様、連携を図る予定である。

	（7 月）	（8 月）	
北部地区医師会病院	<u>6 件</u>	<u>5 件</u>	
沖縄県立中部病院	<u>110 件</u>	<u>107 件</u>	
那覇市立病院	<u>164 件</u>	<u>297 件</u>	
琉大病院	<u>45 件</u>	<u>57 件</u>	（述べ件数報告）

3. 「患者必携」研修会について

資料 4 に基づき、8 月 11 日に『「患者必携」配布・普及事業 琉大病院における取り組み』と題し、医療者を対象に開かれた患者必携研修会について報告があった。研修会参加者は 31 名（医師 2 名、MSW18 名、看護師 10 名、その他 1 名）であった事が報告された。

4. 那覇市立病院主催、「がんフォーラム」について

資料 5 に基づき、8 月 27 日に開催された那覇市立病院主催「第 1 回がんフォーラム医療講演会」のアンケート集計結果について報告があった。参加者 31 人。集計結果より、今後、開催してほしいテーマについては、化学療法との声が多くあげられていた。

5. 出前がん相談支援センターについて

資料6に基づき、樋口委員より、那覇市立病院がん相談支援センターでは、平成23年9月～平成24年3月の期間、月に1回がん相談支援センターの周知とがん患者さんを含めた一般市民のニーズ調査を目的として那覇市内の自治会で出前がん相談支援センターを実施することが報告された。

【協議事項】

1. 患者必携 地域の療養情報おきなわがんサポートハンドブック改訂版作成について
資料7に基づき、地域の療養情報おきなわがんサポートハンドブック改訂版作成について以下の内容が承認された。
 - おきなわがんサポートハンドブック第1版について、評価アンケート及びパブリックコメントを沖縄県がん診療連携協議会ホームページより意見聴衆する。
(平成23年11月4日～11月30日を予定)
 - 改訂版作成に向けて、患者必携作成作業部会（ワーキング）を立ち上げる。
 - 各コンテンツ内容について、担当者を選定し、情報の更新を行う。
 - 掲載順の変更
 - 追加のコンテンツとして、緩和ケアチーム、就労支援センターについて、代替療法について追加する。
 - 第1回作業部会を10月中旬（2週目～3週目で調整）に開催する。

2. がん相談支援センターについて
資料8に基づき、がん患者さん及びそのご家族を対象にがん相談室の認知度を図ることを目的としたがん相談認知度調査シートについて、確認された。その中で、質問数を削除することが検討され、次回以降に再協議されることとなった。

3. 次回の部会日程

日 程：平成23年11月17日（木）

時 間：15時～ がんセンター